

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名： 放課後等デイサービス カラフル

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		適切なスペースは確保できているが、個別対応できるスペースがない。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			人員配置基準は満たしており、現在のご利用者に適切な支援を行なえる人員は確保できています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		対象児が知的、発達障がいの為、あまり意識していないが配慮出来ているところと出来ないところがある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			会議や打合せなどで支援計画のモニタリングやヒヤリハット・事故報告、業務改善提案など行なっている。参加職員に偏りがある為、周知方法、情報共有工夫をさらに深めます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		定期的に保護者アンケートを実施しているが、業務改善に繋がっていないものもあります。事業計画に掲げ、ニーズに応じられるように努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人のホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	見学や実習生を受け入れた際は、意見は聞いているが有識者の第三者委員からの評価などを聞く機会はつくれませんでした。今後、実施できるように努めます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内研修を定期的実施していますし参加しています。外部研修は、児童通所時間の研修参加は難しいですが、出れるものは参加しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談の中で子どものニーズも含めて聞きとり、課題に合わせて個別支援計画を策定しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	保護者から聞き取った基礎情報シートはあるが、標準化されたアセスメントツールは使用していない為、今後、書式を含め策定していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日常のプログラムで課題やねらいを決めて支援しています。長期休暇や祭日開所した日は地域資源を使って外に出かけることもプログラムにいれています。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			上記の会議において新しいプログラム検討を実施しています。	

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			日常のプログラムで課題やねらいを決めて支援しています。長期休暇や祭日開所した日は地域資源を使って外に出かけることもプログラムにいられています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の状況に応じて、集団でのプログラムや個別で取り組むことと適時組み合わせながら計画策定の目標設定をしています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前回からの引き継ぎ、本日の流れ、個々の支援目標、本日のポイントなど行っている。長期休みは中々、時間が取れないため課題があるが短時間で情報共有する工夫しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後にケース記録や業務日誌等を記載する時間を設けて振り返りを行って情報共有に努めています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を記載し次回利用時の打ち合わせの際に確認をし検証している。出てきた課題の共有や改善に努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月で中間評価を行っています。毎月、会議を設定しモニタリングを行っています。
関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの総則を職員統一させていくことに努めます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当職員を中心に参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校によっては予定を頂けたりしますが、基本的にはご家族とのやり取りで情報共有しています。送迎時の対応、トラブルの際は事業所より連絡し適切に対応しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、対象者がいません。必要が出てきた際は、受け入れ態勢を整えるように努めます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	同じ法人内の児童発達支援センターとは出来ているが他はとくに出来ていません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	対象が小学生なので、中高生の事業所に移行する際は必要があれば行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	同じ法人内の児童発達支援センターとは連携は取れているが研修参加は出来ていない。

	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			定期的な交流はないが、地域の子どもの家や公園に出かけた際に関わる機会があります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	(地域自立支援)協議会に参加する機会はありませんが、市内の放課後支援事業者連絡会に代表者が参加し情報共有をおこなっています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			面談や連絡ノート送迎時などで確認している。必要に応じて適時、電話でも連絡し情報共有しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	できていません。機会が作れるように検討していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約前にパンフレット等で丁寧に説明しています。また、契約の際にも、運営規定、需要事項説明書等で具体的に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があった際は適宜、話しを聴いたうえで助言をおこなっています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現状、父母の会や保護者会を行なっていません。保護者から必要性が求められれば出来るように努めます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口を契約書に記載し説明しています。また、事業所にも張り出しています。苦情があった際は、上司に報告し、スタッフ間で情報共有し、具体的な対策を迅速に伝えるようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に事業所の季刊誌の中で活動の報告を行っています。また、行事の様子などは法人のホームページにも記事をあげて情報を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の書類等は施錠できる保管庫で管理しています。また、実習に入った学生にも留意点として伝えています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ご利用者には、個人の理解に合わせたツールを使い伝えています。ご家族には、連絡ノートを活用したり送迎時に決め細やかに伝えています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は、なかなかつくれていません。出来ることがあれば検討していきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	緊急時のマニュアルや感染症のマニュアルはご家族に周知しています。防犯マニュアルは整備できていない。策定し周知できるように努めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回、防災月間を作り、地震想定、火災想定避難訓練を年4日程度実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		事業所としても年に2回実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	ご家族には契約の際に身体拘束の説明をさせて頂いている。話し合う場はあるが説明や了解が不十分な面がある。サービス計画の記載は出来ていないので改善します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	医師の指示書に基づく対応はしていないが、保護者から情報を確認し毎日打合せ時に利用者のアレルギーを確認して対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例集は作成していないが日常のヒヤリハットは毎日、打合せで確認。業務日誌で周知し共有している。月1回の会議の場で集計したものを基に対策検討している。